

大磯ロングビーチで初開催の“SUP”レースイベント「Blue MUSE Cup」  
日本の SUP レース界を牽引する「ケニー金子」さんなど  
5名の SUP レーサーが招待選手に決定！

開催日：2022年6月25日(土)

株式会社ブルーミューズ（本社：東京都豊島区南池袋 1-16-15、代表取締役社長：田淵淳也）では、大磯ロングビーチで2022年6月25日（土）に初開催する“SUP”のレースイベント「Blue MUSE Cup in Oiso Long Beach 2022 Spring」にて、日本の SUP レース界を牽引する「ケニー金子」さんなど5名の SUP レーサーが招待選手として出場することが決定いたしました。

SUP（※1）は、ボードとパドルがあれば手軽に始められるため、ウォーターアクティビティとしてだけではなく、昨今はパドルで漕ぐスピードを競う競技スポーツとしても新たに注目されています。通常、SUPの競技大会は海や湖などで開催されますが、このたびブルーミューズは大磯ロングビーチの「流れるプール」にて初心者でも安心してご参加いただける一般参加型の SUP レースイベント「Blue MUSE Cup」を初開催し、国内トップクラスの成績で日本の SUP レース界を牽引する5名の SUP レーサーを招待選手として決定いたしました。

SUP レース大会で4度の全日本チャンピオンに輝き、世界大会でもベスト3入賞経験を持つ、日本 SUP レース界の第一人者の「ケニー金子」さんをはじめ、パドルの高速回転を得意とし、日本代表として2度の世界大会出場経験を持つ「村田暁」さん、安定した漕ぎとスタミナを武器とし世界大会で日本代表経験を持つ「菊川翔生」さん、SUP サーフィンと SUP レースで計7度の世界選手権出場経験のある二刀流レーサーの「横山貴代」さん、全日本選手権で SUP レース界の新星として急伸中の「杉山友厚」さんが、1周500mの「流れるプール」を舞台に、「20min.タイムトライアルレース」の「エリートコース」にて白熱のパドルリングバトルを繰り広げます。

「Blue MUSE Cup」では、レースにエントリー出場しない方も会場にて無料で観覧いただけるため、プール全体を見渡すことができるプール観覧席で、熱いレースの様態を間近でお楽しみいただけます。また、会場内では SUP ボードメーカーの協賛による試乗会も開催し、SUPの魅力を身近に体感していただけます。



ケニー金子さん



SUPレースの様態（イメージ）

（※1）Stand Up Paddle board の略称。ボードの上に立ちパドルを漕ぐことに由来。

◎本件に関する報道各位からのお問合せは

株式会社ブルーミューズ 広報担当

TEL：03-6709-3370 / 070-4893-6018

e-mail: [info@bluemuse.co.jp](mailto:info@bluemuse.co.jp) または [k.takagi@bluemuse.co.jp](mailto:k.takagi@bluemuse.co.jp)

## 招待選手紹介

## ケニー金子 / Kenny KANEKO

日本の SUP 界の第一人者で、数々の海を制したオールラウンダー  
茅ヶ崎生まれ、カリフォルニア育ち。現在は葉山在住。

2013 年から本格的に SUP を始め、翌 2014 年には全日本 SUP 選手権で  
初優勝し、その後 4 度の全日本チャンピオンに輝く経験をもつ。

2015 年から海外レースも転戦し、2019 年の世界大会でベスト 3 に入賞。  
2020 年に SUP ブランド KOKUA を立ち上げる。



## 村田暁 / Akira MURATA

## 湘南の高速回転パドラー

20 年以上のマリンスポーツ経験の中で、SUP とヨットで全日本トップ  
クラスの成績を誇る。SUP レースでは、日本代表として世界選手権に  
2 年連続出場。現在は選手活動に並行し、日本人の心身を健康にすること  
を目的としたウォータースポーツの普及活動に力を入れている。

国内最大規模のクラブである「俺たちの湘南ヨットクラブ/OSYC」代表。  
全日本学生 SUP 連盟にて大学生へ SUP を指導し 10 年で約 500 名の卒業生  
を輩出している。



## 菊川翔生 / Sho KIKUKAWA

## 安定した漕ぎとタフなスタミナで後半追い上げる差しレーサー

2014 年、初めて SUP に出会って以来レース競技に魅力を感じ大会へ出場。  
その年の全日本選手権から常にトップクラスの成績を収め、2015 年からは  
SIC JAPAN のライダーとして活動し数々の大会で優勝。2019 年には世界  
トップクラスの SUP レーサーのみが出場できる APP 大阪大会のプロクラス  
の日本代表枠を勝ち取り出場を果たす。2022 年より、ケニー金子が主宰の  
KOKUA のライダー。関西の SUP 専門ショップ「kukahi」に所属し、  
ホームゲレンデの明石市林崎海岸で練習会や若手選手育成の活動を行う。



## 横山貴代 / Takayo YOKOYAMA

## どんな荒波も制する二刀流

趣味のサーフィンをきっかけに挑戦した SUP サーフィンと、またトレーニ  
ングとして始めた SUP レースで頭角を表し、SUP レースと SUP サーフィンの  
日本代表として、過去あわせて 7 つの世界選手権大会に出場した経験を  
誇る二刀流レーサー。

現在は SUP 選手として活動しながら、国内の SUP 普及に取り組んでいる。



## 杉山友厚 / Tomoatsu SUGIYAMA

## SUP レース界期待の若手レーサー

学生時代にサーフィンに憧れ、2016 年に SUP に出会って以降、  
SUP レースへの出場を始め、3 年目の全日本選手権大会ではトップ 5 入り。  
2021 年 ICF 海外派遣選手選考会で優勝するなど、近年、頭角を表している  
トップパドラーの 1 人。

ウインドサーフィン・サップ LANIKAI 所属、

JP Australia・マニニューバライン所属



## Blue MUSE Cup in Oiso Long Beach 2022 Spring 大会概要

日本 SUP 振興会 (JSO) によると、2021 年の SUP 販売数がコロナ前の 2019 年比で 1.5 倍 (※2) とのデータもあるなど、手軽に始められるウォータースポーツとして SUP のプレイヤー人口は増加傾向にあります。一方で、パドルング技術でスピードを競う SUP レースも徐々に注目されはじめております。このたび、西武グループ初のコンテンツ事業会社のブルーミュージスは、大磯ロングビーチの「流れるプール」をレースの舞台に、初心者でも安心して気軽にご参加いただける SUP レースイベント「Blue MUSE Cup」を初開催いたします。

【日 程】 2022 年 6 月 25 日 (土) 雨天決行、荒天中止

※中止判断は当日 5:30A.M. までに行います。

【開催時間】 7:00A.M. エントリー開始

8:00A.M. レーススタート

4:00P.M. 表彰式

4:30P.M. 終了予定

【開催種目】 ●一般： 20 分タイムトライアルレース (最大募集人数 250 名)

●ジュニアクラス (6~15 才)：20 分タイムトライアルレース (最大募集人数 50 名)

●エリートレース：招待選手と 20 分タイムトライアルでの上位選手による決勝戦

●SUP 障害物競争：出場者も観戦者も参加可能な障害物競争

【参加費】 一般 1 名さま 5,500 円、ジュニア 1 名さま 3,300 円

※保険代込み、消費税込み。デジエントリー発券手数料を別途頂戴いたします。

※「SUP 障害物競争」は参加費無料です。

【主催】 株式会社ブルーミュージス

【公式サイト】 <http://www.bluemusecup.com/>

【エントリー】 「デジエントリー」にて受付中 <https://dgent.jp/e.asp?no=2200342>

※「SUP 障害物競争」は当日現地にて申込みとなるため、デジエントリーでは受付いたしません。

【その他】 新たに SUP ボードの試乗会も開催決定。

協賛：マニューバライン (JP Australia、Red Paddle Co)、KOKUA、SAWARNA SUP、Starboard



## Blue MUSE Cup の特徴

## ① レースの全体像を観覧できる屋外プールが会場

大磯ロングビーチの「流れるプール」をレース会場とし、海や湖を会場とした SUP レースでは選手が沖合に出て見ることができないような中盤の競り合うシーンも、プールの観覧席から全貌をご覧いただけるので、選手とともに手に汗握る瞬間をご堪能いただけます。また秒速約 0.8 秒のゆったりとした流れの、波のないプールなので、スピードやコーナリングに自信のない初心者の方でも安心してご参加いただけます。

## ② シンプルなルールの「20min.タイムトライアルレース」

レースは、20 分間でどれだけの長距離を漕ぎ切れるかを競う、シンプルでどなたでもわかりやすいルールの「20min タイムトライアルレース」を競技種目として採用いたしました。競技判定には、高精度な位置情報を提供する準天頂衛星システム「みちびき」を活用した秒間隔リアルタイムの位置情報表示サービス「HAWKCAST」を利用し、より正確なデータをもとに競い合います。レースはリアルタイムで会場モニターやスマートフォンでご覧いただけるほか、出場選手はリザルトレポートを後日ご確認いただけます。

## ③ 手軽に出場できるボードレンタル

大会公式ボードとして 12.6ft 28inch のインフレーターブルレースボードをご用意しているので手軽にレースにご参加いただけます。

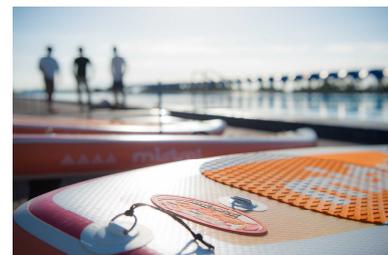
※ボード使用料は大会エントリーフィーに含まれます。

※規定のサイズの範囲であればお持ち込みボードでの参加も可能です。

規定：インフレーターブル、Length12.6ft 以下、Width26~30inch

※パドルの用意はございませんので、各自でご用意ください。

※安全面を考慮し、ハードボードでの参加を不可とさせていただきます。



## 山中湖 SUpPer マラソンとのタイアップ企画

「Blue MUSE Cup」の翌日 (6 月 26 日) に開催される山中湖 SUpPer マラソンとタイアップし、両日どちらの大会にも出場される方は、Blue MUSE Cup 会場の駐車場代を無料とさせていただきます。